

【開講日】令和5年4月7日(金)

※冬講座延期※

仏教・宗教

0501001

『教行信証』「信巻」を読む

— 菩提心釈 —

受 講 料 (振込額)	12,500 円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜 日	金曜日			日 程 4月 7・21 日 5月 12・26 日 6月 9 日
	時 間	15：00 ～ 16：30			
	回 数	全 5 回	定 員	40 名	
	開講場所	三鷹サテライト教室 7 F 大教室			
講 師	本学教授 前田 壽雄 (まえだ ひさお)				
	龍谷大学大学院文学研究科博士課程真宗学専攻単位取得。浄土真宗本願寺派宗学院卒業。 龍谷大学非常勤講師、浄土真宗本願寺派総合研究所上級研究員を経て、現在、本学通信教育部人間科学部教授。 著書に『「ただ念仏」の教え―法然聖人から親鸞聖人へ―』（探究社）、『仏事Q＆A 浄土真宗本願寺派』（国書刊行会）、『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』（本願寺出版社）他。				
内 容	親鸞聖人の主著であり、浄土真宗の根本聖典である『顕浄土真実教行証文類』（『教行信証』）には、浄土真宗の教義体系が組織的に示されています。すなわち、浄土真宗を往相と還相の二種回向に分け、往相回向に教・行・信・証の四法があるとされています。 この中の信について顕された「信巻」では、「至心信楽の願」（第十八願）を標挙に掲げ、真実の信（大信）とは何かを明らかにしています。親鸞聖人における信心とは、第十八願に誓われた至心・信楽・欲生の三心を根拠としていますが、さらにこの三心の解釈の後、菩提心（さとりを得ようとする心）についての解釈を行っています。「信巻」に菩提心釈を設けているのはどのような意味があるのかを、親鸞教義とその背景を考えながら学んでいきます。				
	参考図書：『浄土真宗聖典―註釈版 第二版―』本願寺出版社 浄土真宗本願寺派総合研究所 ¥5,720 円（税込み） 持ち物：筆記用具、ノート、配布資料				
	① 4 月 7 日：選択本願の念仏と諸行 ② 4 月 21 日：法然における菩提心と法然批判 ③ 5 月 12 日：菩提心釈 ④ 5 月 26 日：菩提心釈引文① ⑤ 6 月 9 日：菩提心釈引文②・まとめ				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

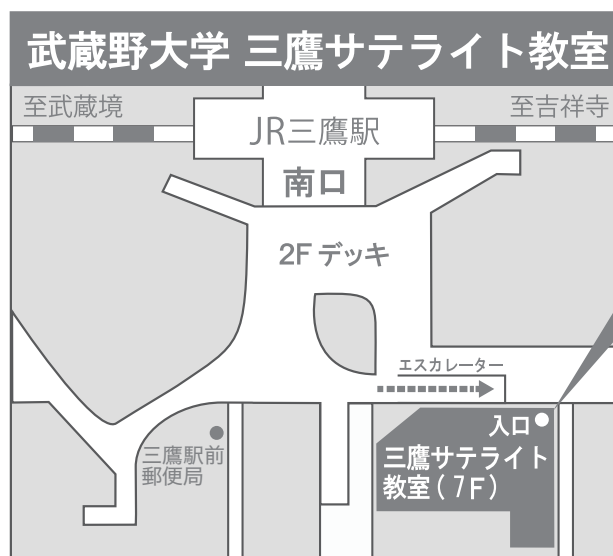


武蔵野大学



武蔵野大学社会響創センター
〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20
TEL: 042-468-3222
月～金(祝祭日除く) 9:30～16:30
エルエルエス
<http://lls.musashino-u.ac.jp/>
武蔵野大学 生涯学習 検索

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013

東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・「受講の手引き」「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」を必ずお読みの上、ご参加ください。

《徹底のお願い》

☆マスクは清潔な不織布で、鼻口を覆ってください。